



十和田市立中央病院

病院ニュース

さわらび

令和5年9月8日号

令和5年度 第1回病院事業経営審議会開催報告

業務課 課長 東 徹

8月3日、当院において、令和5年度第1回病院事業経営審議会が開催されました。丹野事業管理者から各委員に委嘱状交付の後、会長に山端博氏（市議会民生常任委員会委員長）、副会長に沼田知明氏（十和田地区医師会会長）を選出し、案件の審議となりました。今回は、「令和4年度病院事業会計決算見込み」について、事務局から報告させていただきました。令和4年度は、21年ぶりに経常収支が黒字の見込みであることが報告されましたが、委員からは、コロナ関連の補助金で黒字になったとのことだが今年ほどのくらいの補助金が出るのか分らず今後の結果が心配である、との意見がありました。その他においても、委員の方々から様々なご意見を頂きました。今回の貴重なご意見をもとに、今後も黒字経営の継続に向けて、職員一丸となって病院運営に取り組んでいきたいと思っております。

糖尿病市民講座を開催しました。

糖尿病看護認定看護師
看護師長 成田圭子

8月5日、「糖尿病に負けたらあかん DAY in 十和田 2023」を4年ぶりに開催することができました。30名以上の市民の参加があり、糖尿病ケアチームスタッフ10名でスムーズに実施することができました。開始時間より早めに来院された方々は糖尿病ケアチームメンバー自作の展示物をご覧になり、それに対して質問や食事について相談されたり、血糖測定の体験をされていました。手代森医師の「スティグマ」についての講話や、管理栄養士による「間食やコンビニの上手な利用の仕方」の話はとても分かりやすく、メモを取るなど皆熱心に耳を傾けていました。看護師による「歯の話」や「糖尿病クイズ」、理学療法士の体操など参加型のコーナーもあり全員で楽しく行いました。当院では今後も市民が楽しみながら糖尿病について理解し、また、自分の生活を見直すきっかけとなるようなイベントを毎年開催して参ります。



■ 9月の【市民健やかゼミナール】 ※無料・予約不要で気軽に参加できます！

「糖尿病の合併症予防と治療について」

- 講師：糖尿病看護認定看護師 看護師長 成田圭子
- 日時：9月21日（木）16:00～17:00
- 場所：別館2階講堂（本館入口よりお入りください）

〈骨粗鬆症予防の運動指導もやります♪〉



お問い合わせ：23-5121（内3220）（当院業務課）



外来担当医表

※随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>

高校生 1 日看護体験

看護局 副看護局長 姥神佐奈江

8月9日、青森県看護協会主催の高校生1日看護体験が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症も5類となり、以前と同様に各病棟での看護体験を17名の看護師志望の高校生の皆さんをお迎えし実施できました。参加者は、初めての白衣に身を包み、緊張しながらも嬉しそうに、オリエンテーションを聞いた後、各病棟で看護の見学や体験をしていました。血圧測定や足浴・手浴、車いすやストレッチャー搬送、また患者さんとの会話もあり、体験を通して「大変だけどやりがいのある仕事」と感じていたようでした。体験終了後のまとめでは、「コミュニケーション能力の大切さ」「患者さんの笑顔を見る幸せ」などの意見が聞かれ、ほぼ全員が「看護師になりたい」と手をあげていました。今回の経験が「看護の道」を志すきっかけになれたことを嬉しく思いました。



第2回

十和田市民あんしん生活活用講座

地域医療連携部 佐々木美華子

8月18日、「第2回十和田市民あんしん生活活用講座」が当院1階エントランスとZOOMでのハイブリッド形式で開催されました。東京大学大学院医学系研究科イートロス医学講座特任准教授(講座長) 日本大学歯学部臨床教授 当院総合診療科 米永一理先生を講師に「食べるを支える医市連携～青森は高齢者医療の先進地～」をテーマに講演いただきました。

講演に先立ち、イートロス医学講座と伊藤園が共同研究した「とろり緑茶」の当院への贈呈式

が行われました。受け取った丹野事業管理者は「誤嚥防止に適量で均一なとろみ入りの緑茶はととてもありがたい。院内で活用させていただきます。」とお

礼を述べました。講演で米永先生は、口から食べることが健康寿命延伸につながることや、全国でも高齢化率の高いこの地域で取り組む意義などを話され参加者は興味深く聞き入っていました。



さわらびキッズルーム防災訓練

さわらびキッズルーム 細谷愛美

8月18日、さわらびキッズルーム防犯訓練を行いました。保育室で自由遊びをしている時に不審者が来たことを想定して防犯訓練を行いました。泣いてしまうお子様もおりましたが、中央病院の正面玄関まで全員無事に避難することができました。職員会議で避難方法・避難経路の確認をし、安全に避難できるよう配慮しております。いつ起きるかわからないこのような非常事態に備え、落ち着いた対応ができるよう、これからも防犯訓練・避難訓練をこまめに行って参ります。

